

令和2年4月20日

保護者様

京都府立西乙訓高等学校  
校長 上垣昌之

クラウドネットワークサービスを活用した  
学習支援システム「Classi」の導入について

陽春の候 保護者の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は本校の教育活動に格別の御高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和2年度も昨年度に引き続き、下記のとおり、クラウドを活用した学習支援システム「Classi」を導入し、生徒の主体的な学びを促進するために活用することとなりましたので、御理解の程よろしくお願い申し上げます。

記

1 活用の目的

- (1) 生徒の学習を支援し、生徒の主体的な自学自習時間の増加につなげる。
- (2) 知識・技能の効率的な習得・主体性の育成等を支援する。
- (3) 教職員間の情報共有、対生徒、対保護者への連絡を円滑にする。

2 システムの名称及び提供会社

システム名称：Classi                      提供会社名：Classi 株式会社

3 開始時期

令和2年4月

※1年生の保護者様におかれましては5月以降に利用可能となるよう準備を進めています。

4 費用

生徒1人あたり 年間3,960円(税込み)

※学校預かり金として一括徴収しております。

5 利用する端末

生徒用PC(学校配備)、タブレット端末(学校配備)、スマートフォン(生徒所有)

6 システムで利用する機能

- (1) ポートフォリオ機能  
授業記録、生徒カルテ、ポートフォリオ( Japan e-Portfolio への連携 )
- (2) 学習系機能  
学習動画の視聴、Webドリル、授業評価などのアンケート、学習記録の入力・蓄積、教職員間の共有
- (3) コミュニケーション機能  
教職員間、教員と生徒、教員と保護者の情報共有